今週の注目ポイント

フィナンシャル・インテリジェンス部　益嶋 裕

# 米国株MARKET PICK UP

MONEX

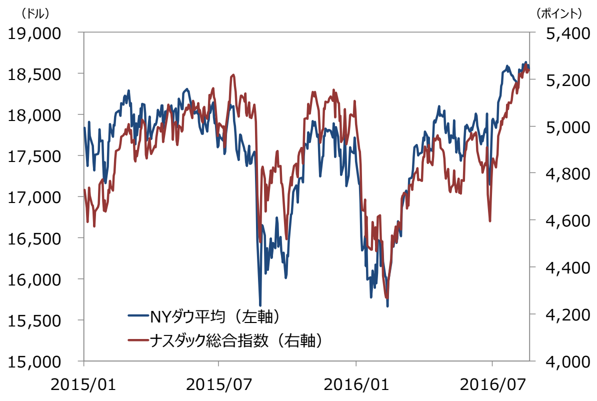
## 先週の米国株式市場ー材料不足のなか３指数揃ってほぼ横ばいー

| | 前週終値 | 8月15日 | 8月16日 | 8月17日 | 8月18日 | 8月19日 | 週間騰落幅 | 週間騰落率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ダウ平均 | 18,576.47 | 18,636.05 | 18,552.02 | 18,573.94 | 18,597.70 | 18,552.57 | -23.90 | -0.13% |
| 騰落幅 | | +59.58 | -84.03 | +21.92 | +23.76 | -45.13 | | |
| S&P500 | 2,184.05 | 2,190.15 | 2,178.15 | 2,182.22 | 2,187.02 | 2,183.87 | -0.18 | -0.01% |
| 騰落幅 | | +6.10 | -12.00 | +4.07 | +4.80 | -3.15 | | |
| ナスダック総合指数 | 5,232.90 | 5,262.02 | 5,227.11 | 5,228.66 | 5,240.15 | 5,238.38 | +5.48 | +0.10% |
| 騰落幅 | | +29.12 | -34.90 | +1.55 | +11.49 | -1.77 | | |

＜先週の概況＞

先週の米国株式市場は、ダウ平均とS&P500 が小幅に下落した一方ハイテク株比率の高いナスダック総合指数は上昇と高安まちまちでした。ただ、いずれの指数も変動幅は小幅で実質的にはほぼ横ばいと言えるでしょう。材料不足だったほか、夏季休暇期間とあってマーケットに大きな方向感は出ませんでした。

**NYダウ平均とナスダック総合指数の推移**



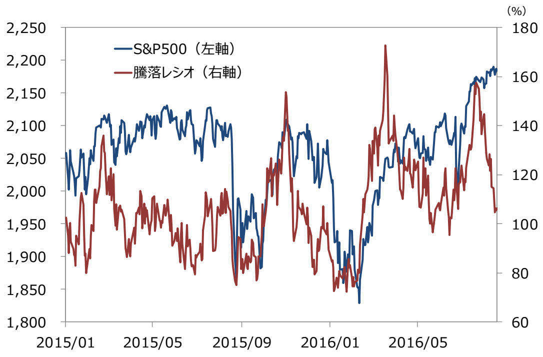

（出所）Bloombergのデータをもとにマネックス証券作成

## 米国株式市場バリュエーション

| 指数 | 予想PER（倍） | PBR（倍） | 予想配当利回り |
|---|---|---|---|
| **ダウ平均** | 17.5 | 3.2 | 2.6% |
| **S&P500** | 18.6 | 2.9 | 2.1% |
| **ナスダック総合指数** | 22.6 | 3.6 | 1.2% |

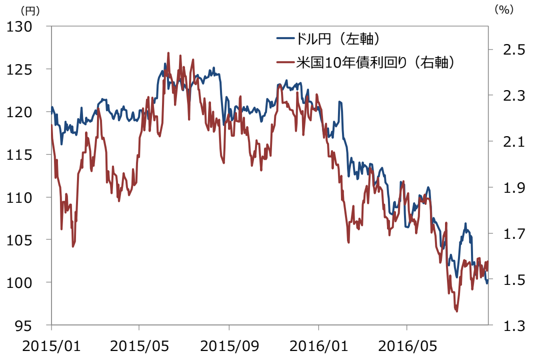
（出所）Bloombergのデータをもとにマネックス証券作成（2016年8月19日時点）

**S&P500と騰落レシオの推移**




（出所）Bloombergのデータをもとにマネックス証券作成

**ドル円と米国長期金利の推移**



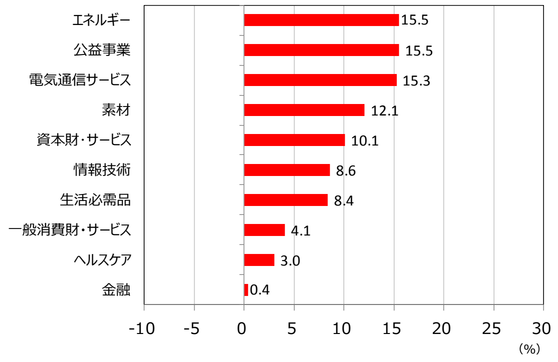

（出所）Bloombergのデータをもとにマネックス証券作成



Copyright (C) 2016 Monex, Inc. All rights reserved.

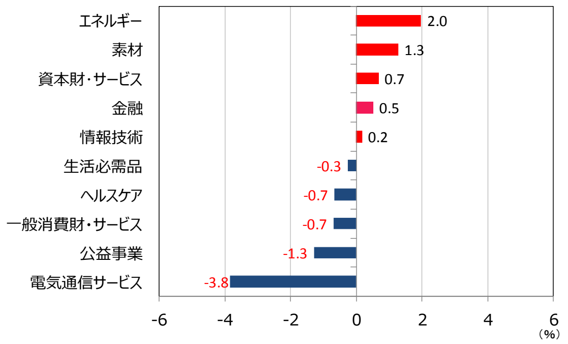
## 業種別リターン

S&P500　業種別年初来リターン




（出所）Bloombergのデータをもとにマネックス証券作成

S&P500　業種別週間リターン




（出所）Bloombergのデータをもとにマネックス証券作成

## ダウ平均採用銘柄　週間騰落率ランキング

値上がり率ランキング（8/15-8/19）

| ティッカー | 銘柄名 | 週間騰落率（%） |
|---|---|---|
| NKE | ナイキ | 4.3 |
| DD | ｲｰ･ｱｲ･ﾃﾞｭﾎﾟﾝ･ﾄﾞｩ･ﾇﾑｰﾙ | 3.1 |
| INTC | ｲﾝﾃﾙ | 1.9 |
| GS | ｺﾞｰﾙﾄﾞﾏﾝ･ｻｯｸｽ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ | 1.8 |
| AAPL | ｱｯﾌﾟﾙ | 1.1 |
| CAT | ｷｬﾀﾋﾟﾗｰ | 1.0 |
| BA | ﾎﾞｰｲﾝｸﾞ | 1.0 |
| JPM | JPﾓﾙｶﾞﾝ･ﾁｪｰｽ･ｱﾝﾄﾞ･ｶﾝﾊﾟﾆｰ | 0.8 |
| V | ﾋﾞｻﾞ | 0.6 |
| PG | ﾌﾟﾛｸﾀｰ･ｱﾝﾄﾞ･ｷﾞｬﾝﾌﾞﾙ | 0.3 |

（出所）Bloombergのデータをもとにマネックス証券作成

値下がり率ランキング（8/15-8/19）

| ティッカー | 銘柄名 | 週間騰落率（%） |
|---|---|---|
| MCD | ﾏｸﾄﾞﾅﾙﾄﾞ | -3.8 |
| JNJ | ｼﾞｮﾝｿﾝ･ｴﾝﾄﾞ･ｼﾞｮﾝｿﾝ | -2.7 |
| VZ | ﾍﾞﾗｲｿﾞﾝ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞ | -2.2 |
| WMT | ウォルマート・ストアーズ | -1.5 |
| IBM | IBM | -1.2 |
| CSCO | シスコシステムズ | -1.1 |
| TRV | トラベラーズ・カンパニーズ | -0.9 |
| HD | ﾎｰﾑ･ﾃﾞﾎﾟ | -0.8 |
| UNH | ﾕﾅｲﾃｯﾄﾞﾍﾙｽ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ | -0.6 |
| MSFT | ﾏｲｸﾛｿﾌﾄ | -0.6 |

（出所）Bloombergのデータをもとにマネックス証券作成

＜上昇＞

ダウ平均採用の30銘柄中15銘柄が上昇し、ファイザー(PFE)は横ばいでした。ナイキ(NKE)、デュポン（DD）がそれぞれ4%超・3%超の上昇となったほか、ゴールドマン・サックス（GS）やJPモルガン（JPM）の金融2社も堅調でした。

＜下落＞

マクドナルド（MCD）、ジョンソン・エンド・ジョンソン（JNJ）、ウォルマート（WMT）などの消費関連銘柄が売られました。


Copyright (C) 2016 Monex, Inc. All rights reserved.

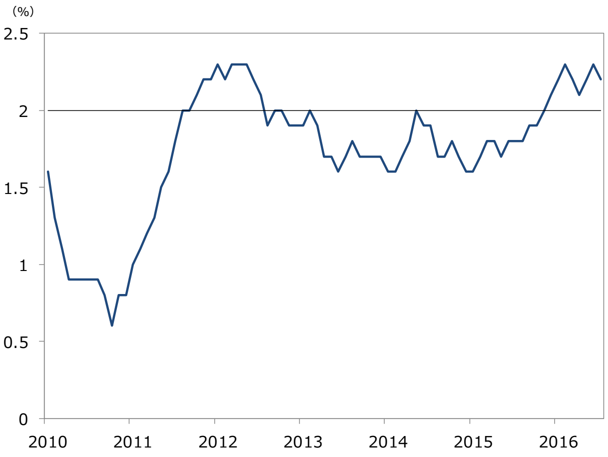
## 先週発表された主な経済指標

### 消費者物価指数（CPI コア指数・前年同月比）　７月　+2.2%　市場予想　+2.3%　前月　+2.3%

16 日に発表された７月の消費者物価指数（CPI）は変動の大きい食品とエネルギーを除いたコア指数が前年同月比 2.2%の上昇と市場予想を下回って前月から伸びが低下しました。

伸びが鈍化したことで、同指標の発表によって早期利上げ観測が強まることはありませんでした。

CPI推移（コア･前年比）




(出所)トムソン･ロイターデータよりマネックス証券作成

## 今後発表される主な経済指標

### イエレン FRB 議長　ジャクソンホール講演

26 日にイエレン FRB 議長がジャクソンホールで講演を行います。市場の大きな注目が集まっていますが、同講演でイエレン議長が今後の利上げ時期について具体的に言及する可能性は低いとみられます。

このところニューヨーク連銀のダドリー総裁やサンフランシスコ連銀のウィリアム総裁、フィッシャーFRB 副議長などが立て続けに年内の利上げ実施を示唆する発言を行っています。こうした流れに沿ってイエレン議長も同様に早期利上げを示唆する発言を行うのか、それともバランスをとる意味もあってハト派的な発言を行うのか注目されます。


Copyright (C) 2016 Monex, Inc. All rights reserved.

## マーケットビュー－イエレン議長のジャクソンホール講演に注目－

先週のマーケットビューでは、機関投資家が夏季休暇に入りやすい期間とあって、方向感が出にくく小動きになりやすいと記し、概ね想定通りの値動きとなりました。

今週はなんといってもイエレン FRB 議長のジャクソンホールでの講演が注目されます。足元で年内利上げを示唆する FRB 高官の発言が相次いでおり、イエレン議長も同傾向の発言を行えば利上げ観測の高まりから金利上昇・ドル高が進みやすいとみられます。

フィナンシャル・インテリジェンス部　益嶋 裕

当社は、本書の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、また保証するものではございません。記載した情報、予想及び判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではございません。過去の実績や予想・意見は、将来の結果を保証するものではございません。
提供する情報等は作成時現在のものであり、今後予告なしに変更又は削除されることがございます。当社は本書の内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではございません。投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。本書の内容に関する一切の権利は当社にありますので、当社の事前の書面による了解なしに転用・複製・配布することはできません。内容に関するご質問・ご照会等にはお応え致しかねますので、あらかじめご容赦ください。

マネックス証券株式会社　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第165号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人　金融先物取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会


Copyright (C) 2016 Monex, Inc. All rights reserved.